

## 2月定例会



知事提案理由説明

### 主な知事提出議案

- 令和2年度宮崎県一般会計予算
- 令和2年度宮崎県育英資金特別会計予算
- 令和2年度宮崎県立病院事業会計予算
- 宮崎県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催基金条例

## 新年度予算の審査の流れ

県の予算は議会での審査、議決を経て成立しています。2月定例会では、「令和2年度宮崎県一般会計予算」など、4月からの新年度予算に関する議案が知事から提出され、審査が行われました。ここでは、県の予算が成立するまでの、予算審査の流れを紹介します。

### 知事・執行部

新年度の事業を計画し、予算案を作成します。

### 本会議

知事が、予算案を議案として議長に提出します。提出された議案は、分野ごとに5つの常任委員会において審査することを本会議で決定します。このことを委員会に「付託する」といいます。

### 各常任委員会での審査

各常任委員会にて、事業の内容や予算が妥当であるかを審査するため、様々な質疑を行い、審査の結果を採決します。

### 本会議

各常任委員会での審査結果について、それぞれの常任委員長が本会議で報告を行い、その後、出席議員全員による採決が行われ、可決されることで、新年度の予算が成立します。

2月定例会は、2月20日に開会し、県内の新型コロナウイルス感染症の症例発生を受け、予定していた日程を5日間短縮して、3月13日まで開催されました。今回は、会派を代表して4名の議員が代表質問を、12名の議員が一般質問を行い、新型コロナウイルス感染症対策や今年開催の「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」、令和8年度開催の「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」に向けた取組状況など、県政全般の幅広い分野について活発な議論が行われました。

また、開会日の本会議では、現知事就任後の当初予算案としては、実質的に過去最大規模となる総額6,127億8,800万円を計上した「令和2年度宮崎県一般会計予算」をはじめ、83件の知事提出議案が提案され、各常任委員会で、付託された議案に対して慎重な審査が行われました。

閉会日には、各常任委員会からの審査結果報告に加え、県政の重要課題について一年間にわたり調査を行った3つの特別委員会から、県当局に対し提言がなされました。

※2月定例会の結果については、次回6月号に掲載します。

## 2月定例会の概要

# 代表質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。  
代表質問の様子は、県議会のホームページの議会中継  
(録画)でご覧いただけます。



## 本県の産業構造について



みづみ 正 議員  
宮崎県議会自由民主党  
北諸県郡選出

**問** 地域経済循環率(県内での支出額に  
対し県内生産が占める割合)を向上さ  
せる観点から、長期的に本県の産業構  
造をどうすべきか伺いたい。

**答** 知事 これまでもフードビジネスの  
推進や6次産業化、地域中核企業の育  
成などに取り組んできた。今後は、これ  
までの流れを着実に前進させるととも  
に、医療機器関連産業や自動車関連産  
業をはじめとする製造業、ICT産業  
の振興などにもさらに力を入れ、本県の  
産業構造に厚みを持たせることで、地域  
経済循環率の向上につなげてまいりたい。



ふたみ 康之 議員  
宮崎県議会自由民主党  
都城市選出

## 医療機能の確保について

**問** 中山間地域などで必要な医療機能  
が確保できるよう、県が主体的に取  
り組むべきと考えるが、いかがか。

**答** 知事 地域の実情に応じた医療提  
供体制の構築に向け調整会議で協議  
を進めている。公立病院等を中心と  
した医療体制の確保を図るため、中  
山間地域の公立病院等が行うICT  
活用、女性医療従事者に配慮した勤  
務環境整備等への支援についての新規  
事業を当初予算で提案している。医  
療計画を着実に進め、安全で質の高い  
体制の確立の実現に努めたい。

## 人口減少対策について



おたに 清海 議員  
県民連合宮崎  
延岡市選出

**問** 非正規雇用や派遣労働が少子化を招  
いていると思うが、県の計画においても  
こうした分析を盛り込むべきではないか。

**答** 知事 非正規雇用や派遣労働は、一  
般的に正規雇用と比べ待遇面に差が  
あり、国や県が実施した調査結果を踏  
まえると、結婚や出産に関係してい  
るとも考えられる。県総合計画におい  
ても魅力的な産業の育成や処遇改善等  
を通じた良質な雇用の場の創出を図  
ることとしているが、引き続き様々な  
分析等を行いながら、結婚や出産の希  
望が叶う環境づくりを進めていきたい。



かわの 哲也 議員  
公明党宮崎県議団  
延岡市選出

## 網膜色素変性症の患者に対する生活支援について

**問** 日常生活用具給付事業の給付対象に  
「暗所視支援眼鏡」を加えている先  
駆的な自治体があるが、県内の市町  
村でも取り組まれるよう県として後  
押しできないか伺いたい。

**答** 福祉保健部長 市町村が、最新の  
用具等を給付対象とするためには、  
安全・容易・実用性といった面の検  
討や、既に給付対象にしている自治体  
の情報等が必要になってくると思わ  
れるため、県としては、必要な助言や  
情報提供などを行ってまいりたい。

# 一般質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。  
一般質問の様子は、県議会のホームページの議会中継  
(録画)でご覧いただけます。



## 宮崎市一極集中について



なかの 一則 議員  
宮崎県議会自由民主党  
えびの市選出

**問** 東京一極集中は望ましくないと  
いう割には、人口や県内総生産  
の割合を見る限り、東京以上に  
県内は宮崎市に二極集中してい  
る。これを是正するための対策が  
必要である。

**答** 知事 県内においても、県北・  
県央・県西に様々な機能がバラ  
ス良く整備され、都市部も中山  
間地域もそれぞれに発展してい  
く姿が望ましい。県内各地で個  
性と魅力あふれる地域づくりが  
展開されるよう県政運営を行  
いたい。



みつはし 潤一 議員  
県民連合宮崎  
都城市選出

## 農業政策について

**問** 本県の基幹産業である農業を  
次世代に引き継ぐための今後の  
取組を伺いたい。

**答** 知事 多様な人材の確保・育  
成をはじめ、スマート農業や生産  
基盤強化による、担い手が将来  
に希望を持てる環境整備と、経  
営資源を円滑に承継できる体制  
構築を一層進める。加えて、輸出  
促進による販路拡大等、農業者  
が儲かり地域が活性化する取組  
を通して、持続可能な魅力ある  
農業の実現に積極的に取り組む。

## 県北地区での医療型短期入所施設開設について



ひだ 博之 議員  
宮崎県議会自由民主党  
日向市選出

**問** 施設の地域偏在は、本県の障  
がい児施策の長年の課題である。  
昨年、日向市から県北地域への  
施設開設の要望が行われたが、  
実現に向け県はどう取り組んで  
いるのか。

**答** 福祉保健部長 専門的知識  
を有する小児科医の確保などが  
大きな課題である。地元医師会  
や医療機関に対してハード整備  
に対する助成などの説明を行っ  
ている。今後とも地元自治体と  
連携を密にし、実現に向け取り  
組んでいく。



わたなべ 創 議員  
県民連合宮崎  
宮崎市選出

## 性で分けない名簿

**問** この件は何度も議会で取り上  
げ、導入が進んでいると思うが、  
当名簿の使用状況と導入が進む  
現状への認識を伺いたい。

**答** 教育長 使用割合は3年前  
と比較し、公立小は11.5%から  
94.1%へ、公立中は7.1%から  
77.0%へと大きく増加しており、  
性で分けない名簿の使用が、男女  
平等の意識を高めたり、性的マイ  
ノリティへの配慮を行う手立ての  
一つであることを、多くの学校が  
理解したものと認識している。



としかひだか 利夫 高日 議員  
東諸の未来を考える会 東諸県郡選出

### 綾北川の濁水対策について

問 綾北川の濁水が長期化しているが、今後の取組について伺いたい。

答 県土整備部長 河川環境や景観への影響、さらには、地元の皆様との生活にとつて大きな問題であると考えている。濁水の発生源とされる上流域の現況調査を行うとともに、ダムへの濁水流入による貯水池の濁度状況を分析するなど、企業局と連携して、より効果的な選択取水設備の運用を検討してまいりたい。



たつや 辰彦 議員  
宮崎県議会自由民主党 小林市 西諸県郡選出

### 小林保健所長の配置について

問 都城、小林の保健所長の兼務が続いているが県内で2番目に圏域人口が多く、地理的にも広範囲の業務となっている。兼務解消の見込みは。

答 福祉保健部長 公衆衛生に興味を持つ医師を勧誘するとともに、採用した後は専門的な研修プログラムを受講することにより、保健所長としての資格を得られるよう養成を進めているところであり、早期の兼務解消に努めてまいりたい。



ひろき 博規 議員  
無所属の会 チームひむか 児湯郡選出

### 「みやざき県民の日」制定について

問 天皇陛下が御臨席予定の国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭が今年10月に本県で開催される。これを契機に「みやざき県民の日」を制定することについて見解を伺いたい。

答 知事 国文祭・芸文祭開催は、県民が宮崎の素晴らしさを再認識する貴重な機会となる。郷土愛を育むことは大変重要なことであるため、「みやざき県民の日」制定については、他県の事例等を調査研究してまいりたい。



こうせい 厚生 議員  
宮崎県議会自由民主党 東白杵郡選出

### 県民の津波避難意識について

問 津波避難訓練や啓発等により早期避難の意識を高めることが重要だが、県の取組は。

答 危機管理統括監 新・宮崎県地震減災計画では早期避難率を70%に高める目標を設定し、出前講座での啓発や市町村実施の避難訓練への支援等を行ってきた。県民意識調査では早期避難率は55.5%であり、被災地でも時間経過による避難意識の低下が見られるため、早期避難の重要性について繰り返し啓発したい。



ただし お 忠 議員  
宮崎県議会自由民主党 都城市選出

### 自治会への加入促進について

問 県全体の自治会加入率の向上のためには、県のトップである知事が、県政番組などのメディアを活用して加入を呼びかけることが効果的であり、地域で一生懸命活動されている自治会長の皆さんもやる気が出るのではないかと。

答 知事 自治組織の果たす役割は大変重要と考えているので、県政番組をはじめ様々な機会をとらえて広く県民の皆様へ自治組織への加入を呼びかけたい。



かずひと 一人 議員  
日本共産党宮崎県議会議員団 都城市選出

### 一年単位の変形労働時間制について

問 制度導入条件は、残業が月45時間以内・年360時間以内となっている。本県の教職員の残業時間の実態は。

答 教育長 平成30年10月に実施した勤務実態調査によると、月当たりの時間外業務時間が45時間を超えている教員の割合は、小学校で35.3%、中学校で60.5%、高等学校等で58.4%、特別支援学校で29.8%となっている。



まさひろ 洋 議員  
宮崎県議会自由民主党 西白杵郡選出

### 九州中央自動車道について

問 「五ヶ瀬〜高千穂」間の早期整備に向け、県としてどのような取組をすすめていくのか。

答 県土整備部長 早期整備を図るためには用地の早期取得が重要である。来年度には国と協定を結び、県が用地を先行して取得していく計画であり、必要な体制整備についても検討している。五ヶ瀬町及び高千穂町と連携し、用地取得の推進を図るとともに予算確保のための国への要望活動などに全力で取り組む。



やすひろ さかもと 康郎 議員  
公明党宮崎県議会議員団 宮崎市選出

### 防災対策への女性の意見反映について

問 県の防災対策に関わる意思決定の際に、女性の意見がどのように反映されているのか伺いたい。

答 危機管理統括監 県では、昨年9月、防災会議の委員改選の際に、女性委員の割合を7.5%から18.2%に高めたところであり、今後とも防災対策の意思決定の場に、できるだけ多くの女性が参画できる体制を整え、女性の視点を反映させてまいりたい。

### 令和2年度の年間予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
● 4月臨時会 4月17日	● 特別委員会(閉会中)	● 6月定例会 6月8日〜24日	● 特別委員会(閉会中)		● 9月定例会 9月4日〜10月9日	● 特別委員会(閉会中)	● 11月定例会 11月20日〜12月9日		● 特別委員会(閉会中)	● 2月定例会 2月18日〜3月17日	

※定例会等の日程は変更になることもあります。  
※上記のほか、各委員会では県内及び県外での調査を実施予定です。

**You Tube** 動画配信サイトYouTubeの「宮崎県議会公式ちゃんねる」にて、2月定例会の様子をまとめたテレビ番組「県議会だより」を配信予定です。また、ここに掲載した議員の質問動画も配信していきますので、ぜひご覧ください。

**令和2年4月臨時会**

4月17日に開催予定の4月臨時会では、常任委員会や議会運営委員会の委員など、令和2年度の議会構成を決定する予定です。

## 特別委員会

3つの特別委員会では、それぞれのテーマに沿った県政の重要課題に対し、1年間にわたり様々な調査を実施しました。その概要についてご紹介します。

### 産業人財育成・外国人雇用対策特別委員会

当委員会では、①人手不足解消のための施策に関する事、②外国人材の受入れ・活用に関する事、③多文化共生に関する事の3つを調査事項とし、積極的に活動を行ってきました。

調査の結果を踏まえ、県当局に対し、人手不足解消については、賃上げをはじめ、県内企業の主体的な処遇改善等の取組を支援していくこと及びキャリア教育の一層の充実を要望しました。外国人材の受入れ・活用については、県の基本方針を検討の上、送り出し国との関係構築や関係団体のネットワーク化など、必要な施策を推進していくことを要望しました。多文化共生については、市町村と連携し、全県的な取組として施策の充実を図っていくよう要望しました。



ICTを活用した特別支援学校のキャリア教育支援の取組  
[(株)沖ワークウエル(東京都)]

### 人口減少・地域活性化対策特別委員会

当委員会では、①限界集落・過疎地域対策に関する事、②中山間地域の観光資源に関する事、③地域に住み続けるための環境対策に関する事の3つを調査事項とし、積極的に活動を行ってきました。

調査の結果を踏まえ、県当局に対し、限界集落・過疎地域対策については、多様な住民が地域活動に参画できる開かれた地域づくりを支援するよう要望しました。中山間地域の観光資源については、域外からヒトやカネが流入し地域に確実に経済効果をもたらす仕組みを支援するよう要望しました。地域に住み続けるための環境対策については、市町村が将来直面する個別具体的な変化や課題に対し、早期からの確に把握し対応するための支援体制を整えるよう要望しました。



百年の森林構想による地域活性化  
[岡山県西栗倉村]

### 情報化推進対策特別委員会

当委員会では、①公務における情報化推進に関する事、②教育の情報化推進に関する事、③医療、福祉、産業等の各分野における先端技術の導入に関する事の3つを調査事項とし、積極的に活動を行ってきました。

調査の結果を踏まえ、県当局に対し、公務については、スマート自治体の趣旨を踏まえた「eみやざき推進指針」の適切な見直しを行うよう要望しました。教育については、子どもたちの未来を見据え、市町村とも連携して十分なICT機器の整備、情報教育の提供を行うよう要望しました。各分野の先端技術導入については、本県の課題とICTなどの先端技術を導入する目的を整理し、具体的な意義やメリットを提示するなど本県産業の持続的な発展に資する取組を積極的に行うよう要望しました。



ICT機器を活用した情報教育推進の取組  
[西米良村立村所小学校]

## 議会のことをもっと知ろう! 県議会議員講座「こんにちは!県議会です」

高校生に県議会の活動を伝える取組、県議会議員講座「こんにちは!県議会です」を実施しました。

### 県立みやざき中央支援学校

高等部2・3年生86名を対象に、講師の濱砂守議員と田口雄二議員が、動画やクイズなどを交えながら、県議会の仕組みや役割について説明しました。

講座の最後には、生徒の皆さんから質問があり、「議員の仕事をしていて楽しいときはどんなときですか?」、「宮崎県の課題は何ですか?」といった問いに対し、講師の議員が、自身の宮崎県に対する思いやこれまでの経験を踏まえて、丁寧に答えました。

講座を終えて、生徒の皆さんからは、政治や選挙について関心が高まったなどの感想がありました。



### 県立宮崎工業高等学校

インテリア科1年生の生徒40名が参加して、初めての議場における開催となりました。

今回は、生徒たちがそれぞれ本会議の議長役や議員役を体験する「模擬議会」を実施しました。模擬議会では、代表して4名の生徒が壇上に立って質問し、知事役の武田浩一議員と満行潤一議員が答弁を行いました。

生徒たちは、本番さながらの緊張感のなかで、本県の観光、災害に対する備えや仕事のやりがいなどについて、まるで本物の議員のように堂々と質問していました。



議場で  
模擬議会を  
体験!



宮崎県議会  
Miyazaki prefectural assembly



県議会の子ども向けHP



宮崎県議会  
公式フェイスブック



表紙の花 : 菜の花(花言葉は、快活な愛、明るさ、豊かさ)